

平成31年度予算見積調書

課室名：特別支援教育課

担当名：インクルーシブ教育推進担当

内線：6883

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B49	特別支援学校の新たな学び推進プロジェクト		一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	特別支援教育推進費	
事業期間	平成30年度～	根拠法令	学校教育法第72条		宣言項目	06	次代を担う人財育成	
					分野施策	030622	質の高い学校教育の推進	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>障害特性に応じたICTの活用により、障害のある児童生徒の課題や困難を改善・克服するとともに、特別支援学校におけるアクティブ・ラーニングの実践研究を通して、児童生徒一人一人の可能性を高め、卒業後を見据えたキャリア教育の充実を図り、自立と社会参加に向けた新たな学びの方向性を確立する。</p> <p>(1) 特別支援学校におけるアクティブ・ラーニングの推進 1,402千円</p> <p>(2) タブレット端末等を活用した学習環境の整備 1,841千円</p> <p>(3) 病弱教育におけるICTの活用 1,800千円</p>			<p>(1) 事業説明</p> <p>ア 特別支援学校におけるアクティブ・ラーニングの推進 1,402千円</p> <p>イ タブレット端末等を活用した学習環境の整備 1,841千円</p> <p>ウ 病弱教育におけるICTの活用 1,800千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 特別支援学校におけるアクティブ・ラーニングの推進</p> <p>(ア) 特別支援学校でアクティブ・ラーニングの実践研究を実施</p> <p>(イ) 実践報告会、公開授業等による研究成果の普及、指導内容や教材の共有化</p> <p>イ タブレット端末等を活用した学習環境の整備</p> <p>(イ) 県立特別支援学校にタブレット端末等を整備</p> <p>(イ) アクティブ・ラーニングの実践研究と併せて、特別支援教育におけるICT活用の効果検証</p> <p>ウ 病弱教育におけるICTの活用</p> <p>(ウ) 病室と教室間での双方向通信による学習活動やVR（仮想現実）による体験学習等を実施</p> <p>(ウ) 病弱教育におけるICT活用の効果検証</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 特別支援学校における主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の在り方を確立</p> <p>イ ICTの活用により、障害による学習上の課題や困難を改善・克服し、障害のある児童生徒の可能性を拡大</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>国のモデル研究（病弱教育におけるICTの活用）にかかる分（国10/10）</p> <p>その他（県10/10）</p>								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×1人=9,500千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	5,043	1,800					3,243	3
前年額	5,040	1,800					3,240	